

事業企画戦略室会議（平成26年度第5回）

議事録

2015年1月15日（木）開催

時間	14:00～17:00		場所	地盤工学会3階中会議室		
大林 淳 室長	○	保高 徹生 幹事	○	高梨 俊行 室員	×	
高橋 英紀 室員	×	並河 努 室員	○	南部 いくみ 室員	○	
堀 雅明 室員	○	山田 岳峰 室員	○	渡邊 康司 室員	○	
渡邊 保貴 室員	○	事務局：松本雅樹	×	事務局：伊佐治敬	○	
小川 和也 室員	○					

○：出席 ×：欠席 △：未定

【議題】

議事録担当者の選出 → 渡邊 室員

1. 前回議事録の確認（山田室員） 【別紙-1】
 前回議事録を確認し、承認された。
2. 平成27年度予算策定に関する現状報告とアクションプランについて 【別紙-2】
 - ・各部から提出頂いた平成27年度2次予算案に関して確認した。
 - ・2次予算案に対するヒアリング結果を踏まえて、3次予算案を提出することとなった。
3. 「④組織の活性化」：（南部様、堀様、渡邊様）
 - ・若手の学会活動への参画や長期戦略についてメリット、デメリットを審議した。
 - ・主な意見は下記の通りである。
 具体的な活動はダイバーシティー委員会が行ない、当室は活動に対してコメントをする。
 会員減の食い止め策は、当室から会員支部部に確認しサポートする。
 各部ごとに会員減の食い止め策を検討する必要がある。
4. 「②成果の公開の推進」：（保高）
 - ・学会誌等の電子化の対象、電子化のメリット・デメリット、電子化に掛る費用、期間に関して審議した。
 - ・主な意見は下記の通りである。
 電子図書室の活用に関しては、調査研究部が中心となり進める。
 調査研究部と会誌編集委員会で活用方法を検討する。
 会誌に関しては、電子図書室を利用するか検討が必要である。
 電子図書室の使用料を検討すべきである。
5. その他
 - 1) 事業企画戦略室の今後の活動について
 - ①情報発信・広報の強化
 - ・広報委員会の方針で活動して頂き、当室は活動をサポートする。
 - ・広報委員会の位置付けに関して総務部で見直しを図られる。
 - ③マネジメントサイクルの確立
 - ・学会組織のスリム化に関して提言を行う。
 - ・委員会レビューシートの簡易版を理事会にて報告する。
 - ・健全な財政基盤の確立とリンクさせた検討が必要となる。
 - ・アカデミックロードマップの活用に関して検討が必要である。
 - ⑤健全な財政基盤の確立

- ・上記②マネジメントサイクルの確立と連携した検討を行う。

⑥会員・一般向け教育

- ・国際部で進める予定であった若手活性化策は、予算がないため保留となった。
- ・地盤品質判定士の定着化に関して検討を進める。当室は、活動をサポートする。
- ・新規入会者を増加させる方策を検討する。

2) 公益出版事業に関する検討（保高）

- ・過去5年のデータを分析し、問題点をリストアップする。

3) 第7回事業企画戦略室会議の開催日確認：平成28年4月8日（水）14:00～17:00

4) 次回理事会への提案事項

- ・審議事項：
- ・報告事項：委員会レビューシートの簡易版